

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表に関する注記

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

- 1 継続事業の前提に関する事項
- 2 資産の評価基準及び評価方法
 - 有価証券の評価基準及び評価方法
 - 移動平均法による原価法
 - 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - 最終仕入原価法
- 3 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産 法人税法の規定による定額法及び定率法
 - 無形固定資産 法人税法の規定による定額法
- 4 引当金の計上基準
 - 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により、貸倒懸念債権については個別に回収可能性を勘案し、回収見込可能額を計上しています。
 - 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。
 - 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しています。
 - 役員退職慰労引当金 役員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しています。
- 5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法
 - 税抜経理方式によっています。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

(1) 圧縮記帳に関する事項

有形固定資産の取得価額から控除している圧縮記帳額は 868,056,605 円であり、その内訳は次のとおりです。

(種類) 建物	(圧縮記帳累計額)	483,329,265 円
(種類) 建物付属設備	(圧縮記帳累計額)	189,042,979 円
(種類) 構築物	(圧縮記帳累計額)	3,481,499 円
(種類) 機械器具	(圧縮記帳累計額)	158,328,802 円
(種類) 車輛運搬具	(圧縮記帳累計額)	2,022,178 円
(種類) 器具備品	(圧縮記帳累計額)	20,551,612 円
(種類) ソフトウェア	(圧縮記帳累計額)	11,300,270 円

(2) 補助金等の会計処理

補助金等については、受け取った会計年度に一括して収益として計上しております。なお固定資産を購入する目的で受け取った補助金等のうち、対象となる固定資産については、直接減額方式によって圧縮記帳をしております。

(3) 補助金等の内訳並びに交付者、貸借対照表等への影響額

内訳	交付者	損益計算書 影響額 (単位：千円)	貸借対照表 影響額 (単位：千円)
入院医療機関設備整備事業費補助金	福岡県	13,175	13,175
地域医療勤務環境改善支援事業費補助金	福岡県	17,755	17,755
医療施設近代化施設整備事業補助金	福岡県	8,147	0
新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関整備事業費補助金	福岡県	32,710	2,583
新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金 空床確保	福岡県	228,677	77,596
物価高騰対策支援金	福岡県	12,870	0
物価高騰対策補助金	久留米市	5,033	0
職員処遇改善支援補助金	国	16,502	0
人材確保・職場環境復旧支援補助金	福岡県	10,419	10,419
その他	国他	44,997	11,697
合計		390,285	133,225

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を行っています。

7 重要な会計方針を変更した旨等

該当なし

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金に関する事項

該当なし

9 担保に供されている資産に関する事項

(1) 担保に供している資産

建 物	1,615,097 千円
土 地	410,567 千円
計	2,025,665 千円

(2) 担保に係る債務

短期借入金	152,568 千円
長期借入金	2,002,657 千円
計	2,155,225 千円

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 法人である関係事業者

該当なし

(2) 個人である関係事業者

該当なし

11 重要な偶発債務に関する事項

該当なし

12 重要な後発事象に関する事項

該当なし

13 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 9,357,166 千円

(2) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因

繰延税金資産

貸倒引当金	1,674 千円
賞与引当金	42,520 千円
未払事業税	980 千円
未払社会保険料	5,026 千円
役員退職慰労引当金	79,571 千円
退職給付引当金	376,952 千円
出資金	<u>2,534 千円</u>
繰延税金資産小計	<u>509,259 千円</u>
評価性引当	<u>82,105 千円</u>
繰延税金資産合計	<u>427,153 千円</u>
繰延税金資産の純額	<u>427,153 千円</u>